

HD 対応 4.3 インチワイド液晶 4 連ビデオモニター

TLM-434H



取扱説明書

datavideo
JAPAN

目次

<u>サポート窓口</u>	-----	1
<u>内容物</u>	-----	2
<u>概要</u>	-----	2
<u>特長</u>	-----	2
<u>各部の名称と機能</u>		
フロントパネル	-----	3
リアパネル	-----	5
<u>タリー入力コネクタ情報</u>		
ピンアサイン	-----	6
<u>電源を投入する</u>	-----	6
<u>Menu オプション</u>	-----	7
<u>対応フォーマット</u>	-----	9
<u>仕様</u>	-----	10

サポート窓口

datavideo JAPAN

株式会社 M&Inext datavideo 事業部

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-7-10 関内フレックスビル 210

TEL:045-415-0203 FAX:045-415-0255

MAIL: service@datavideo.jp URL: <http://www.datavideo.jp/>

内容物

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

番号	品名	数量
1	HD 対応 4.3 インチワイド液晶 4 連ビデオモニター(TLM-434H)	1
2	AC/DC 変換アダプタ DC12V / 2A	1
3	1.5 mm 六角レンチ	1
4	2.5 mm 六角レンチ	1
5	取扱説明書(本書)	1

概要

TLM-434Hは、19 インチラックに据え付け可能な高品質な HD 対応の 4.3 インチワイド液晶 4 連ビデオモニターです。

各モニターごとにコントラストやブライトネス、カラーサチュレーション、テイント(NTSC のみ)、色温度の調整ができ、LED タリーランプもついています。

入力は HD/SD-SDI(BNC)、HDMI に対応。エンベデッドオーディオは SDI、および、HDMI の両方に対応しています。画面に音声とタイムコードを表示できます。

各モニターの HD/SD-SDI 入力はすべてシームレスなアクティブスルーアウト用の BNC コネクタを装備。

本製品は、19 インチラックや中継車、モバイルスタジオなどのほかにもさまざまな用途に最適な製品です。

特長

- イメージコントロール
コントラストやブライトネス、カラーサチュレーション、テイント(NTSC のみ)、色温度が個別に調整可能
- 色温度の調整は、9300K、または、7500K、6500K、5400K のほかに、ユーザーによる定義可能
- ブルーオンリー機能
- OSD(オンスクリーンディスプレイ、以下 OSD と省略)によるメニュー設定が可能
- ステレオヘッドホンで SDI および HDMI のエンベデッドオーディオをモニターするためのヘッドホンジャックを装備
- HD/SD-SDI 入力用の OSD SDI エンベデッドタイムコードインジケータ機能
- オーバーレイはシネマゾーン、および、4:3 エリア、セーフティエリア(オフ/ 80% / 90%)の 3 種類
- 19 インチラックに設置可能
19 インチ高さ 2U 頑丈な鋼鉄とアルミ製。チルト角は最大 90° (±45°)
- 映像入力
HD/SD-SDI、および、HDMI 入力。各 HD/SD-SDI 入力(BNC)は、すべてアクティブスルーアウト可能
- 解像度 480×272 ピクセル
- 16:9/4:3 切替可能
- NTSC/PAL自動認識
- 2 色 (RED / Amber) のタリーランプ
- 標準規格の D-Sub15 ピンのタリーコネクタにより既存の機器と簡単に接続可能

各部の名称と機能

■ フロントパネル



1. タリーランプ
2. ヘッドホンジャック
3. 入力ソース選択ボタン
4. メニュー表示ボタン
5. 選択ボタン(上下)
6. 決定ボタン
7. 電源スイッチ



電源スイッチ

電源の ON / OFF を切り替えます。



ヘッドホンジャック

ステレオヘッドホン用。ヘッドホンのボリュームはオーディオレベルボタンで調整します。

注意. オーディオソースは HDMI または SDI に埋め込まれています。



入力ソース選択ボタン

HD/SD-SDI、HDMI の入力ソースを選びます。

LED ON = HDMI ソースを選択

LED OFF = HD/SD-SDI を選択



メニュー表示ボタン

オンスクリーン調整メニューを表示します

(詳細は P7 Menu(メニュー)オプションを参照)。



上/オーディオレベル(+)ボタン

オンスクリーン調整メニューでの機能とレベルを設定します。

ヘッドホンのボリュームを大きくします。(上げます)



下/オーディオレベル(-)ボタン

オンスクリーン調整メニューでの機能とレベルを設定します。

ヘッドホンのボリュームを小さくします。(下げます)

ブルーオンリーボタン

ブルーオンリーボタンは、ブルーオンリーを有効にします。ボタンを押すと、入力信号から赤と緑の成分を除去します。画面には入力信号の青の成分だけ表示されます。



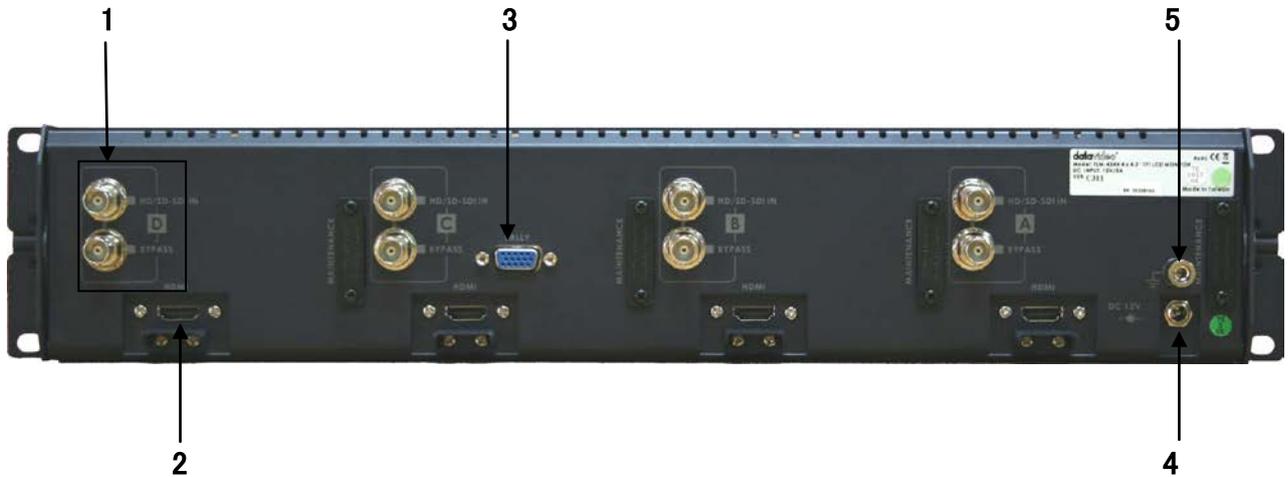
決定ボタン

新たな設定値を確定します。または既定値に戻します。

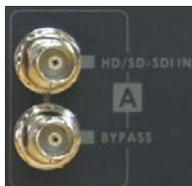
アスペクト比ボタン

液晶のアスペクト比を 16:9、または、4:3 に設定します。

■ リアパネル



1. HD/ SD-SDI 入出力コネクタ
2. HDMI入力コネクタ
3. タリー入力コネクタ
4. DC電源入力 12V（外側－ 内側＋）
5. アース端子



HD/ SD-SDI 入出力コネクタ

HD/SD-SDI 入力、および、アクティブスルーアウト用の BNC コネクタです。アクティブスルーアウト用の BNC コネクタは、HD/SD-SDI 入力時のみ動作します。



HDMI 入力コネクタ

HDMI デジタル信号入力用コネクタ。
HDMI 1.1 に対応



タリー入力コネクタ

赤とアンバーのタリー信号をタリーランプに送ります。赤はオンエア、アンバーはスタンバイです、P6の表をご覧ください。



DC 電源入力 12V（外側－ 内側＋）

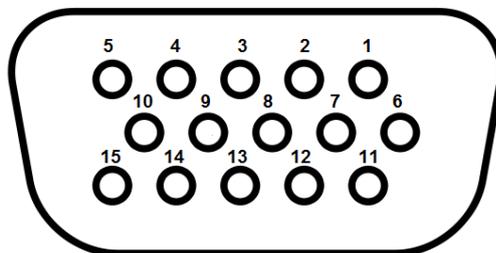
付属の AC/DC 変換アダプタのプラグを DC 電源入力に差込みます。プラグをコネクタに接続し、外側のリングを回して固定することにより、プラグが外れるのを防ぎます。



アース端子

タリー入力コネクタ情報 ピンアサイン

D-Sub 15ピン メス座



タリーコネクタのピンアサインを下表に記載します。

パネル	オンエア - 赤色 LED	スタンバイ - アンバーLED
A	Pin 1	Pin 3
B	Pin 6	Pin 8
C	Pin 11	Pin 13
D	Pin 5	Pin 15
	Pin 4 GND	Pin 14 GND

電源を投入する

TLM-434H の AC/DC 変換アダプタを DC 電源入力に接続します。ACケーブルが適切なコンセントに差し込まれていることを確認してください。



電源スイッチをオンの位置にします。4つのパネルはすべて動作している状態になります。

Menu オプション

TLM-434H はメニュー表示型のモニターです。4 つのパネルにそれぞれメニューがあります。はじめにメニューから、各モニターの設定を行います。メニューの設定は機器の電源を切っても記憶されたままになっていますので、設定は一度行うだけで十分です。オンスクリーンメニューは特定の時間内にボタンを押さないと、メニュー表示が消えます。(P8 セットアップメニュー、OSD タイマー(工場出荷時設定は 10 秒)をご覧ください。)

1. Picture (画像)

- **MENU** ボタンを一回押して、<Picture (画像)>設定モードにします。
- **ENTER** ボタンを押して、<Picture>設定を確定します。
- **- / +** ボタンを押して、<Brightness (明度)>の設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<Brightness>の設定値を選択します。
- **- / +** ボタンを押して、<Brightness>の値を 0~100 の間で変更します。
- **MENU** ボタンを押して、<Picture>設定メニューに戻ります。
- **SOURCE** ボタンを押して、設定モードを終了します。

注. 他の設定(Contrast(コントラスト), Saturation(彩度), Tint(濃淡)を選ぶには、**- / +** ボタンを使います。

他の値の設定も同じ手順です。

注. Contrast(コントラスト)、Saturation(彩度)、Tint(濃淡)の三つのモードの値も全て 0~100 です。

2. Func. (ファンクション)

- **MENU** ボタンを二回押して、<Func. (ファンクション)>設定モードにします。
- **ENTER** ボタンを押して、<Func.> 設定を確定します。
- **- / +** ボタンを押して、<Safety Zone (セーフティゾーン)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<Safety Zone>の範囲(80、90、OFF)を設定します。

- **- / +** ボタンを押して、<4:3 Screen (4:3 スクリーン)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<4:3 Screen>表示の ON/OFF を設定します。

- **- / +** ボタンを押して、<Cinema Zone (シネマゾーン)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<Cinema Zone>表示の ON/OFF を設定します。
- **MENU** ボタンを押して、<Func.>設定メニューに戻ります。
- **SOURCE** ボタンを押して、設定モードを終了します。

3. Setup (セットアップ)

- **MENU** ボタンを三回押して、<Setup (セットアップ)>設定モードにします。
- **ENTER** ボタンを押して、<Setup>設定を確定します。
- **- / +** ボタンを押して、<OSD Timer (オンスクリーンディスプレイタイマー)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<OSD Timer>設定を確定します。
- **- / +** ボタンを押して、メニュー表示される時間(5~60 秒の値)を選択します。
- **ENTER** ボタンを押して、<OSD Timer>設定を確定します。

- **- / +** ボタンを押して、<OSD Blending (ブレンディング)>設定を選びます。
- **ENTER** を押して、<OSD Blending (透過度合い)>設定を確定します。
- **- / +** ボタンを押して、<OSD Blending>表示(0~7 の値)を選択します。
- **ENTER** ボタンを押して、<OSD Blending>設定を確定します。

- **- / +** を押して、<Color Temp (カラーテンポ)>設定を選びます。
- **- / +** ボタンを押して、<Color Temp (色温度)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<Color Temp>設定を確定します。
- **ENTER** ボタンを押して、<Color Temp>値を 9300、7500、6500、5400、及び USER 設定 RED, GREEN, BLUE 各 0~255 の間で設定します。
- **MENU** ボタンを押して、<Setup>設定メニューに戻ります。

- **- / +** を押して、<Time Code (タイムコード)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<Time Code>の画面表示の ON/OFF を設定します。
- **- / +** ボタンを押して、<TC Position (TC ポジション)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<TC Position>(画面左上、中央下、右下、右上)を設定します。

- **- / +** ボタンを押して、<TC Font Size (文字サイズ)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<TC Font Size>(Large (大) または Small (小))を設定します。
- **MENU** ボタンを押して、<Setup>設定メニューに戻ります。
- **SOURCE** ボタンを押して、設定モードを終了します。

4. Advanced(アドバンス)

- **MENU** ボタンを四回押して、<Advanced(アドバンス)>設定モードにします。
- **ENTER** ボタンを押して、<Advanced(拡張)>設定を確定します。
- **- / +** ボタンを押して、<Indicator(インジケータ)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<Indicator>の ON/OFF を設定します。

- **- / +** ボタンを押して、<Reset(リセット)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押すと、モニターの設定はすべて工場出荷時の既定値に戻ります。

- **- / +** ボタンを押して、<Version(バージョン)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押すと、バージョン情報が表示されます。
- **SOURCE** ボタンを押して、設定モードを終了します。

- **- / +** ボタンを押して、<Backlight(バックライト)>設定を選びます。
- **ENTER** ボタンを押して、<Backlight>設定を確定します。
- **- / +** ボタンを押して、<Backlight>の値を 0~100 の間で設定します。
- **MENU** ボタンを押して、<Backlight>設定メニューに戻ります。
- **SOURCE** ボタンを押して、設定モードを終了します。

対応フォーマット

HDMI RGB

- 720 x 576i x 50 Hz
- 720 x 480i x 60 Hz
- 1280 x 720p x 50 Hz
- 1280 x 720p x 60 Hz
- 1920 x 1080i x 50 Hz
- 1920 x 1080i x 60 Hz

HD/SD-SDI

- 720 x 576i / 50 Hz
- 720 x 480i / 60 Hz
- 1280 x 720p / 50 Hz
- 1280 x 720p / 60 Hz
- 1920 x 1080i / 50 Hz
- 1920 x 1080i / 60 Hz

仕様



型番	TLM-434H
ディスプレイ	4.3 インチワイドTFT LCD(LEDバックライト) × 4 画面
解像度	480 × 272 ピクセル
アスペクト比	16:9 / 4:3
タリーランプ	レッド / アンバー 2 種類 × 各 1
視野角	上下 + 40° / - 60° 左右 + 60° / - 60° (高さ 2U の 19 インチラックに設置した場合はチルト角 ± 45°)
輝度・コントラスト比	500cd/m ² ・ 300:1
カラープロセス	ブライツネス、コントラスト、カラーサチュレーション、テイント(NTSCのみ)、色温度
映像入力	HD/SD-SDI(BNC) × 各 1 系統、HDMI(HDMI 1.1) × 各 1 系統 NTSC / PAL 自動認識
音声入力	HD/SD-SDI(BNC) × 各 1 系統(エンベデッドオーディオ) HDMI(HDMI 1.1) × 各 1 系統(エンベデッドオーディオ)
映像出力	HD/SD-SDI(BNC) × 各 1 系統(アクティブスルーアウト)
音声出力	HD/SD-SDI(BNC) × 各 1 系統(エンベデッドオーディオ, アクティブスルーアウト)
その他の入力	タリー(D-Sub 15 ピン) × 1 系統
その他の出力	ヘッドホン(3.5mmミニジャック) × 各 1 系統
映像仕様	HD/SD-SDI信号(HD-SDI SMPTE 292M規格、SD-SDI SMPTE 259M-C規格) インピーダンス : 75 Ω リターンロス HD : > 15 dB (5 MHz ~ 750 MHz) > 10 dB (750 MHz ~ 1.5 GHz) リターンロス SD : > 15 dB (5 MHz ~ 270 MHz)
動作環境温度	0° C ~ 50° C
動作環境湿度	10% ~ 90% (結露なし)
寸法/質量	482mm(幅) × 88mm(高さ) × 75mm(奥行) 突起物含む / 約 1.55kg
電源	DC12V 23W

仕様は予告なしに変わることがあります。